



日本情報科教育学会ニュースレター

Japanese Association for Education of Information Studies

事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2 (新陽ビル7階)

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578

E-mail jimuj@jaeis.org http://jaeis.org/

日本情報科教育学会発足にあたり会長ご挨拶

電気通信大学大学院 岡本敏雄

明けましておめでとうございます。

昨年末に日本情報科教育学会を発足いたしました。本学会は、高校普通教科「情報」を中心に、中等教育と高等教育の接続性も踏まえた情報教育分野を研究対象とした学会であります。国策としても極めて重要な分野であり、また人材育成、情報に関わる文化の創造といったミッションもあります。

インターネット技術の発展に伴って、いわゆる情報化社会から知識社会への変化は、目覚ましいものがあります。そこでは、常に新しい知識が生まれ、その流通は急速です。教科書的な知識は重要であるけれども、それをどう活用し、問題解決を図るかという実際的能力（コンピテンシー）がより重要になってきています。

教育の基本的考え方として、特にカリキュラム論から見たとき、ラテン語の"Tabula Rasa"、つまり人間がこの世に真っ白な状態で誕生し、知恵をつけていく過程において、何を教えるべきかという議論で、基本的には形式陶冶と実質陶冶論というのがあります。俗にいう読み、書き、そろばん（3Rs）論は両者を旨く反映した教科論です。中世、近代ヨーロッパ社会においては、エリート層はラテン語、ギリシャ語、論理学を中心に学んだといえます。これは、形式陶冶論に依拠した考え方であり、一方、実学を重視した実質陶冶論の立場では、元来、工学、医学はその最たるものと思われませんが、その精神の持ち主はレオナルド・ダ・ビンチであるといわれています。

少子化、グローバル化、語学的（英語）ハンディキャップ、アジア各国の追い上げなど内部・外部環境は極めて厳しい状況にありますが、教育制度のあり方も変革の時期にきているのかも知れません。情報化は目に見えにくい知恵の生産技術であり、気がついた頃には、後進国に成っていたと言うことのないよう、国家レベルにおいても、骨太の国家戦略が求められましょう。高等教育のレベルにおいても、骨太と多様性（柔軟性）を持ったシステムが求められています。

高校普通教科「情報」をコアにしながら、情報の科学・技術的事項、その発展に伴って社会の構造の変化とその特質、さらに人間との関係などを体系的に「学」として探究していく教育系の学会であります。興味・関心のある方々の入会をお誘いし、健全な学会の構築に全員で努力していきたく思う所存であります。何とぞ、ご支援下さるようお願い申し上げます。

本号目次

日本情報科教育学会発足にあたり会長ご挨拶・・・1	日本情報科教育学会第1回全国大会のご案内・・・3
日本情報科教育学会設立総会および講演会の報告・・・2	学会入会および会費振込み・・・4
会員および研究部会の登録・・・2	学会日誌・・・4
日本情報科教育学会シンポジウムのご案内・・・3	お問い合わせ先・・・4

日本情報科教育学会設立総会および講演会の報告

2007年12月23日(日),東京,アルカディア市ヶ谷にて,日本情報科教育学会の設立総会が開催されました。設立総会・講演会には約140名,懇親会には約90名の参加者がありました。

基調講演では,安藤慶明氏(文部科学省初等中等教育局参事官)が「我が国の学校教育の情報化と学習指導要領」題目で講演をされ,学習指導要領改訂に向けた検討や本学会に期待されることについても報告されました。

また,岡本敏雄電気通信大学大学院教授の司会で,「わが国の情報科教育の未来と本学会に期待すること」のテーマで,パネルディスカッションが行われました。

兩宮真人九州大学名誉教授からは,初等中等教育における情報教育について報告され,国立8大学情報科目入試検討WGの提言書についても紹介されました。メディア教育開発センター清水康敬理事長からは,ICT活用の重要性について報告され,ICT活用で児童生徒の学力が向上することを強調されるとともに,小学校,中学校からの情報科教育の実施や高校の教科「情報」との関係についても触れられました。松原伸一滋賀大学教授からは,設立準備会の世話人として日本情報科教育学会の設立趣旨について報告されるとともに,「情報教育」と「情報科教育」の違いや「情報科教育の学習内容」についての考えを話されました。

講演やパネルディスカッションの講演資料については,学会Webページに掲載しています。



日本情報科教育学会シンポジウムのご案内

2007年12月23日に日本情報科教育学会が設立されましたが,会員の皆様に,学会組織と活動などについて,まだ十分な広報ができていません。そこで,関西地区で,学会の活動についてのシンポジウムを開催します。会員の方は,この機会に是非,ご参加ください。

日時:2008年3月28日(金) 13:30~16:30 13:00 受付開始

場所:関西学院大学 梅田キャンパス (http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/)

大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー 14階

テーマ:日本情報科教育学会の組織と活動

ープログラムー

13:30-13:50 会長挨拶 岡本敏雄

13:50-14:20 各委員会・研究部会の説明

- ・企画委員会(講演会,シンポジウムなどの企画) 委員長 西野和典
- ・研究委員会(研究会などの企画) 委員長 松原伸一
- ・広報委員会(広報活動全般) 委員長 高橋参吉

14:20-14:30 休憩

14:30-16:30 パネルディスカッション「全会員が主体的に参画する研究部会をめざして」 司会:松原伸一

- ・教科教育研究部会(普通教科「情報」の教科教育に関わる研究,教員養成など) 部長:松原伸一
- ・社会・情報研究部会(「社会と情報」に関わる内容などについての研究) 部長:佐藤万寿美
- ・情報・科学研究部会(「情報の科学」に関わる内容などについての研究) 部長:中村直人
- ・専門教育研究部会(専門教科「情報」の教育に関わる研究) 部長:香山瑞恵
- ・国際交流研究部会(国際交流,国際会議の開催,国際関係の事項についての研究) 部長:中條道雄
- ・比較教育制度研究部会(比較教育制度に関わる研究) 部長:本田敏明

日本情報科教育学会第1回全国大会のご案内

日本情報科教育学会の第1回全国大会を下記のように開催します。実施要項などは、学会Webページに掲載する予定です。

記

1. 日時 2008年6月28日(土)～29日(日)
2. 会場 滋賀大学・大津キャンパス(教育学部), 〒520-0862 大津市平津2-5-1
電話 077-537-7843(松原), e-mail matsubar@sue.shiga-u.ac.jp
3. 会場までのアクセス (http://www.edu.shiga-u.ac.jp/doc/access_1.html)
大津キャンパス(教育学部)は、滋賀県の県庁所在地、大津市にあります。最寄り駅は、JR東海道線(琵琶湖線)で京都から13分の石山駅で、新快速がとまります。JR石山駅からは3系統のバスがあり、バスターミナルから頻繁に発着しています。大学までの所要時間は約10分。京阪電車石山寺駅からはバスで5分です。
4. 全国大会実行委員会委員
 - (1) 滋賀エリア
松原伸一(滋賀大学), 岩井憲一(滋賀大学), 神月紀輔(滋賀大学), 音野吉俊(滋賀県立石山高等学校), 小西浩之(滋賀県立水口高等学校), 渡邊雅信(比叡山高等学校), 河野卓也(滋賀大学教育学部附属中学校), 澤田一彦(滋賀大学教育学部附属中学校)
 - (2) 関西エリア
高橋参吉(千里金蘭大学), 佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校), 中條道雄(関西学院大学), 田中規久雄(大阪大学), 武村泰宏(大阪芸術大学), 西端律子(大阪大学大学院), 西田知博(大阪学院大学), 中西通雄(大阪工業大学), 山上通恵(兵庫県立神戸甲北高等学校), 稲川孝司(大阪府立清水谷高等学校)
 - (3) 全国エリア
西野和典(九州工業大学), 小泉力一(尚美学園大学), 天良和男(東京都立駒場高等学校)

会員および研究部会への登録

会員および研究部会の登録について(お願い)

研究委員会委員長
学会事務局

本学会研究委員会には、6つの研究部会(教科教育研究部会, 社会・情報研究部会, 情報・科学研究部会, 専門教育研究部会, 国際交流研究部会, 比較教育制度研究部会)を設置しています。

本学会での研究活動を推進するためには、会員の皆様のご協力が必要です。

つきましては、上記の部会に参加して活動をお願いしたいと考えております。上記の6つの全ての部会に参加することが可能ですが、部会の委員等を決定する都合上、メインとなる部会を1つ決めていただき、登録をお願いしたいと考えています。

登録の方法につきましては、新しい学会Webページに、会員登録(入会)のページがあります。そのページで研究部会の登録をお願いします。なお、お手数ですが、研究部会を登録する際に、発起人をはじめ、すでに入会されている会員の皆様についても、会員登録をしていただきますよう、お願いします。

なお、各研究部会の研究内容の詳細につきましては、3月28日のシンポジウムのパネルで説明があります。

学会入会および会費振込み

新規入会を希望される方は、学会Webページ（入会のページ）で会員登録してください。

2007年12月23日の設立総会までに入会された方（未納の方）は、学会の口座が開設されましたので、2月20日までに会費（正会員の場合：割引会費4000円）を振り込んでください。

1. ゆうちょ銀行

【口座種別】振替口座 【口座番号】00190-1-317944 【加入者名】日本情報科教育学会

2. 三井住友銀行 高田馬場支店(273)

【口座種別】普通預金口座 【口座番号】4435574 【口座名義】日本情報科教育学会

学会日誌

「情報科教育の充実に向けて(緊急声明)」を提出

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会長宛に、日本情報科教育学会長名で、「情報科教育の充実に向けて(緊急声明)」を提出しました。

この声明文は、12月23日の設立総会に先立って開催された理事会・評議会で提案された内容を推敲して、理事・評議員の方に了解を得て、2008年1月11日に提出しました。全文は、日本情報科教育学会のWebページに掲載しています。

- (1) 普通教科「情報」は、次期教育課程においても、引き続き必履修が望ましい。
- (2) 情報科担当の教員養成を一層充実させるとともに、新規採用の拡大が望ましい。

お問い合わせ先

入会等に関する問い合わせ

学会事務局（中島康裕） 入会（nyukai@jaeis.org）、その他全般（jimu@jaeis.org）

研究会等に関する問い合わせ

研究委員会（委員長 松原伸一，matsubar@sue.shiga-u.ac.jp）

企画委員会（委員長 西野和典，nishinok@iizuka.isc.kyutech.ac.jp）

全国大会に関する問い合わせ

実行委員会（委員長 松原伸一，matsubar@sue.shiga-u.ac.jp）

ニューズレター等に関する問い合わせ

広報委員会（委員長 高橋参吉，s-takahasi@kinran.ac.jp）

日本情報科教育学会ニューズレター No.1 2008年1月31日

発行所 日本情報科教育学会事務局 <http://jaeis.org/>

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-2（新陽ビル7階）

TEL：03-5155-7576 FAX：03-5155-7578 E-mail jimu@jaeis.org

発行責任者 広報委員会

委員長：高橋参吉（千里金蘭大学）

委員：上市善章（千葉県総合教育センター）、高橋朋子（武庫川女子大学）、天良和男（東京都立駒場高等学校）、西田知博（大阪学院大学）、西端律子（大阪大学大学院）、斐品正照（東京国際大学）